

シイノキ^{ぐん}群

●所在地／双海町高岸本郷 三島神社 ●所有者／三島神社

ブナ科。この社叢^{しゃそう}にはスダジイの大木が多く、そのうち最大のものの幹周^{かんしゅう}は胸高^{きょうこう} 487cm、樹高^{じゅこう} 15m、樹齢は約 1,200 年と伝承されている。

スダジイ（イタジイ、ナガジイともいう）は暖地に多く自生する常緑高木^{じょうりよくこうぼく}、幹は灰黒色で古木では縦に多数の割れ目が生じる。近縁のコジイ（ツブラジイともいう）では樹皮は比較的なめらかなので区別できる。

樹冠^{じゅかん}はよく繁って球状に盛り上がり、共に初夏のころ新しい枝に上向きに黄色の雄花の長さ 10cm ほどの穂を多数つけ、雌花の穂は短かく、その下方につく。花の季節には強い香りを放って昆虫を誘う虫媒花^{ちゅうばいか}である。

